

## 2024 年度

# UC Berkeley VSPA (Visiting Scholar & Postdoc Affairs)

## 募集要項

UC Berkeley VSPA (Visiting Scholar & Postdoc Affairs)は個人応募プログラムとして都度応募が可能なプログラムであるが、奨学金による支援を希望する場合は以下の通り申請すること。

- ・ 今後の国際情勢や感染症の流行の状況によって、プログラムの中止、途中帰国などの事態が発生する可能性があります。その際に発生するキャンセル料などは自己負担となります。
- ・ 外務省の海外安全ホームページ、渡航する国の現地状況などをチェックし、最新情報の収集に努めてください。
- ・ 本プログラム参加にあたっては、かならず家族・保証人及び指導教員に相談し、同意を得ること。

<b>1. 概要</b>	<p><a href="#">UC Berkeley Visiting Scholar &amp; Postdoc Affairs (VSPA)</a> プログラムはアメリカ・カリフォルニア大学バークレー校において、修士以上の学生が研究室に所属し、研究員として専門能力を開発するプログラムです。</p> <p>留学期間は概ね3か月以上で、受け入れ指導教員のもとで研究に従事し、東工大はその参加学生に対して経済的支援や手続き支援を行うものである。</p> <p><u>プログラム参加費：</u> Visiting Scholar（博士課程）：\$750 Visiting Student Researcher（修士課程）：\$1000</p>
<b>2. 支援内容</b>	<p>1) 奨学金 ※受給条件あり 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）よりプログラム中31日ごとにJASSO規定の金額（¥80,000/月）を支援。ただし、渡航・移動日はカウントされない。</p> <p>2) 手続き支援 <a href="#">プログラムウェブサイト</a>を参考に、参加者自身が受け入れ指導教員と直接交渉し、留学期間を設定、航空券・宿舎の手配等も自身で行う必要がある。そのような手続きにサポートが必要な者は留学生交流課（hakenryugaku@jim.titech.ac.jp）へ連絡し、支援を受けることが可能。</p> <p>3) 現地滞在中、ANNEX Berkeley オフィスとの協同や支援を受けることが可能</p>

<b>3. 対象時期</b>	<b>24年度末までの留学開始を支援対象とする</b> (25年3月までにプログラム開始すること)										
<b>4. 募集人数</b>	奨学金の支給可能上限を満たした時点で締め切る										
<b>5. 応募資格</b>	<p>1) 応募時点で、本学の正規課程に在籍する者。留学期間中は【休学】も可。留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者</p> <p>2) 「2. 支援内容 1) 奨学金」を希望する者は以下の資格を満たす者</p> <p>(ア) 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者</p> <p>(イ) 「※1 成績評価係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上の者。留学予定の時期に応じて判断する成績が異なるため、留学生交流課に必ず確認すること。成績評価係数 2.3 未満の者でも、「手続き支援」等のサポートは受けることができるので、不安なことがあれば相談すること。</p> <p>(ウ) VSPA プログラム参加のためのビザ (J-1) 取得の要件として以下の英語のスコアの提出が定められているため、いずれかの語学スコアシートの写しを提出すること。取得予定は不可。</p> <p><b>TOEFL iBT 80、IELTS 6.5</b></p> <p>(エ) 経済的理由により、自費のみで参加が困難な者 (原則として「※2 家計基準」に合致する者。合致の如何に関わらず、選考通過後、家計状況申請書の提出を求める)</p> <p>(オ)</p> <p>※1 成績評価係数の算出方法：前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出 (小数点第 3 位を四捨五入)。</p> <p>成績評価ポイント換算表</p> <table border="1" data-bbox="392 1469 1444 1565"> <tr> <td>成績評価</td> <td>100～80点</td> <td>79～70点</td> <td>69～60点</td> <td>59点以下</td> </tr> <tr> <td>成績評価ポイント</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>計算式</p> $\frac{(\text{評価ポイント}3\text{の単位数}\times 3) + (\text{評価ポイント}2\text{の単位数}\times 2) + (\text{評価ポイント}1\text{の単位数}\times 1) + (\text{評価ポイント}0\text{の単位数}\times 0)}{\text{総登録単位数}}$ <p>※2 家計基準：JASSO 第二種奨学金在学採用の家計基準</p> <p><a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/zaigaku/index.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/zaigaku/index.html</a></p>	成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下	成績評価ポイント	3	2	1	0
成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下							
成績評価ポイント	3	2	1	0							

<p><b>7. 応募手順</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 留学希望先大学のウェブサイトから直接応募。各プログラムについて質問があれば、留学希望先大学に直接メール等で質問する。</li> <li>2. 寮やホームステイの申し込み、航空券やビザの手配。</li> <li>3. 以下「8. 提出書類」を提出期限までに、留学生交流課に提出。 (2と3は順番が逆になってもかまわない)</li> </ol>
<p><b>8. 提出書類</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 申請書* 様式は本学 HP 留学ガイドの UCB VSPA プログラムからダウンロードすること。</li> <li>2) 受け入れの確認ができる書類(受け入れ指導教員とのメールのやり取りや、DS-2019 のコピー、Acceptance Letter 等)</li> <li>3) 語学スコアの写し(語学スコアの写しがない場合は応募を受け付けない)</li> </ol> <p>書類はなるべく、PC で作成すること。印刷して直接持参する場合は、A4 で印刷、両面印刷は不可とする。提出書類は返却しない。</p>
<p><b>9. 提出期限</b></p>	<p><b>受け入れ許可書/DS-2019 に記載の滞在開始予定の 3 か月前</b></p> <p>応募にあたっては、指導教員による承認(申請書への押印)が必要になるため、余裕を持って準備すること。</p> <p>上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募は受理しない。</p>
<p><b>10. 提出先</b></p>	<p>以下、Box ファイルリクエスト用 URL から申請をお願いします。</p> <p>提出先：<a href="https://tokyotech.app.box.com/f/d1effb88da8644e4b3c8d337a034fb18">https://tokyotech.app.box.com/f/d1effb88da8644e4b3c8d337a034fb18</a></p> <p>3つの提出書類を1つのPDFにまとめてアップロードすること。</p> <p>または留学生交流課(Taki Plaza B1F)に持参。</p>
<p><b>11. 学内選考</b></p>	<p>応募者から提出された申請書に基づき、書類選考を行う。</p>
<p><b>12. その他</b></p>	<p>奨学金の採用が決まった際は、以下の派遣条件を遵守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 参加者対象のオリエンテーション(2回)を開催するので必ず参加すること。</li> <li>2) 本学が指定する海外旅行保険(補償内容は治療・救援費用が3,000万円以上、個人賠償責任が1億円以上とする。危機管理サービスを含む)に必ず加入すること。</li> <li>3) 研修期間が授業や試験に影響がないことを確認すること。</li> <li>4) 留学期間中、毎月10日までに近況報告書を提出、留学終了後は帰国後一か月以内に終了報告書を提出すること。</li> <li>5) 特段の理由がない限り、留学報告会や留学フェア等の留学イベントに協力すること。</li> </ol>

	<p>6) 奨学金が支給されるのは渡航開始後となるため、それまでに必要となる渡航に係る費用は各自準備のこと。</p> <p>7) 過去の参加者の体験談を本学 HP の<a href="#">留学体験談のページ</a>で公開している。プログラム群で「派遣交換留学」を選び、応募の参考とすること。</p>
<b>13. 問合せ先</b>	<p>留学情報館 (Taki Plaza B1 階)</p> <p>電話 : 03-5734-3433 メール : <a href="mailto:hakenryugaku@jim.titech.ac.jp">hakenryugaku@jim.titech.ac.jp</a></p> <p>オフィスアワー : 平日 9:00~17:00</p>